

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

|      |                |
|------|----------------|
| 事業所名 | わくわくハウス 運動伊奈北校 |
|------|----------------|

実施年月日 : 2025年12月3日

利用児童数 : 9名

回収数 : 13名

|   | チェック項目  | はい     | どちらとも<br>いえない | いいえ   | わからない                           | ご意見  | ご意見を踏まえた対応   |
|---|---|--------|---------------|-------|---------------------------------|--|--|
| 環境・体制整備   | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 活動スペースは概ね確保されているが、時間帯によってはやや狭く感じるとの声がある。     | 活動内容や人数に応じて空間を工夫し、安全かつ主体的に活動できる環境構成を継続的に見直していきます。    |
|   | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 職員配置は概ね適切だが、利用人数によっては十分か気になる場面があるとの意見がある。    | 配置基準を遵守しつつ、活動内容や子どもの特性に応じた柔軟な人員配置で、安心できる支援体制を強化します。  |
|   | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                            | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 環境は概ね分かりやすいが、より視覚的に理解しやすい工夫を求める声がある。         | 構造化や視覚支援を強化し、障害特性に応じた分かりやすい環境づくりと合理的配慮をさらに充実させます。    |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 75.0%  | 25.0%         | 0.0%  | 0.0%                            | 清潔で過ごしやすい環境との評価が多いが、活動内容に応じた空間調整を求める声もある。    | 衛生管理を徹底するとともに、活動に応じた空間づくりを行い、安心して快適に過ごせる環境を維持します。    |
| 適切な支援の提供  | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 75.0%  | 25.0%         | 0.0%  | 0.0%                            | 子どもの特性に応じた支援は評価されているが、より専門的な関わりを期待する声がある。    | 職員研修や多職種連携を通じ専門性を高め、一人ひとりの発達や特性に応じた質の高い支援を提供します。     |
|   | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 支援内容とプログラムは概ね一致しているが、より具体的に分かりやすい説明を求める声がある。 | 支援内容との整合性を明確にし、保護者に分かりやすく説明・発信することで、理解と安心感の向上に努めます。  |
|   | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。   | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 子ども理解や計画作成は評価されているが、ニーズの共有や説明の充実を望む声がある。     | 丁寧なアセスメントと対話を重ね、保護者と共有しながら客観的根拠に基づいた計画作成を行います。       |
|   | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 支援内容は概ね適切だが、ガイドラインとの関連が分かりにくいとの意見がある。        | 本人・家族・移行支援の視点を踏まえ、根拠を明確にした具体的で分かりやすい計画設定を行います。       |
|   | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 計画に基づいた支援は概ね行われているが、実施状況の共有を求める声がある。         | 計画に基づく支援の実施と評価を行い、定期的に保護者へ分かりやすくフィードバックします。          |
|   | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 75.0%  | 25.0%         | 0.0%  | 0.0%                            | 活動は工夫されているが、内容が固定化しないよう更なる変化を望む声がある。         | 子どもの発達や興味に応じて活動内容を見直し、多様な経験を提供する柔軟なプログラムを実施します。      |
|   | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。   | 25.0%  | 25.0%         | 25.0% | 25.0%                           | 地域や他児との交流機会はあるが、機会の充実や頻度の向上を望む声がある。          | 地域との連携を強化し、他児との関わりを機会を計画的に増やし、社会性の育ちを支援します。          |
| 保護者への説明等  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 利用時の説明は概ね丁寧だが、内容をより分かりやすくしてほしいとの声がある。        | 運営規程や支援内容等について、分かりやすい資料と丁寧な説明を徹底し理解促進に努めます。          |
|   | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 計画の説明は行われているが、具体的な支援内容の理解を深めたいとの意見がある。       | 個別支援計画をもとに具体的な支援内容を丁寧に説明し、保護者と共有を深めていきます。            |
|   | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 75.0%  | 25.0%         | 0.0%  | 0.0%                            | 家族向けの支援や情報提供はあるが、参加機会の充実を求める声がある。            | ペアレントトレーニングや研修機会を充実させ、保護者支援と情報提供の機会を拡充します。           |
|   | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。  | 75.0%  | 25.0%         | 0.0%  | 0.0%                            | 日頃の情報共有は概ねできているが、より詳細な共有を望む声がある。             | 日々の様子や発達状況を丁寧に伝え、保護者との相互理解と信頼関係の強化に努めます。             |
|   | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 50.0%  | 50.0%         | 0.0%  | 0.0%                            | 面談や助言は行われているが、頻度やタイミングの充実を望む声がある。            | 定期的な面談機会を確保し、保護者の状況に応じた柔軟な相談支援を行い、安心して子育てできる環境を整えます。 |
|   | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 100.0% | 0.0%          | 0.0%  | 0.0%                            | 職員は丁寧で共感的との評価が多いが、より一層の寄り添いを期待する声もある。        | 保護者の思いに寄り添い、共感的な関わりを大切にしながら信頼関係の構築と継続的な支援を行います。      |
| 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 50.0%   | 25.0%  | 25.0%         | 0.0%  | 保護者交流やきょうだい支援はあるが、機会の拡充を望む声がある。 | 保護者同士やきょうだいの交流機会を充実させ、家族全体を支える支援体制の強化に努めます。  |  |

|          | チェック項目   | はい     | どちらとも<br>いえない | いいえ  | わからない | ご意見                                     | ご意見を踏まえた対応                                       |
|----------|--|--------|---------------|------|-------|---|--|
| 保護者への説明等 | 19<br>子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 50.0%  | 50.0%         | 0.0% | 0.0%  | 相談体制は整っているが、周知や対応の迅速さにばらつきを感じる声がある。     | 相談体制の周知を徹底し、迅速かつ丁寧な対応を行うことで安心して相談できる環境づくりを進めます。  |
|          | 20<br>子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 100.0% | 0.0%          | 0.0% | 0.0%  | 情報共有はできているが、より分かりやすい伝達を求める声がある。         | 個々に応じた伝達方法を工夫し、分かりやすく丁寧な情報共有を行い、相互理解の向上を図ります。    |
|          | 21<br>定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                           | 75.0%  | 0.0%          | 0.0% | 25.0% | 情報発信は行われているが、更新頻度や内容の充実を望む声がある。         | 通信やSNS等を活用し、活動内容や運営状況を分かりやすく定期的に発信し、透明性の向上に努めます。 |
|          | 22<br>個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 75.0%  | 25.0%         | 0.0% | 0.0%  | 個人情報の取扱いは適切との評価が多いが、引き続き慎重な対応を求める声がある。  | 個人情報保護を徹底し、職員研修や管理体制の強化により安心して利用できる環境を維持します。     |
| 非常時等の対応  | 23<br>事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 75.0%  | 25.0%         | 0.0% | 0.0%  | 各種マニュアルは整備されているが、内容の周知や理解を深めたいとの声がある。   | マニュアルの周知と説明を丁寧に行い、訓練の実施状況も含めて保護者へ分かりやすく共有します。    |
|          | 24<br>事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 50.0%  | 25.0%         | 0.0% | 25.0% | 避難訓練は実施されているが、実施状況の共有を望む声がある。           | 定期的な訓練を継続し、その内容や成果を保護者へ発信することで安心感の向上に努めます。       |
|          | 25<br>事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 75.0%  | 25.0%         | 0.0% | 0.0%  | 安全面は概ね安心できるが、具体的な取組の周知を求める声がある。         | 安全計画の周知と実践を徹底し、日々の安全管理と訓練を通じて安心して利用できる環境を整えます。   |
|          | 26<br>事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 100.0% | 0.0%          | 0.0% | 0.0%  | 事故時の連絡や説明は概ね適切だが、より迅速で詳細な説明を求める声がある。    | 事故発生時は迅速かつ丁寧な報告を徹底し、状況や再発防止策を分かりやすく共有します。        |
| 満足度      | 27<br>子どもは安心感をもって通所していますか。   | 100.0% | 0.0%          | 0.0% | 0.0%  | 安心して通所できているとの声が多いが、より一層の安心感を望む意見もある。    | 安全で安心できる環境づくりと信頼関係の構築を継続し、安定した通所支援を行います。         |
|          | 28<br>子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 100.0% | 0.0%          | 0.0% | 0.0%  | 通所を楽しみにしているとの評価が多いが、活動のさらなる工夫を期待する声もある。 | 子どもの興味や発達に応じた活動を工夫し、楽しく主体的に参加できる支援を充実させます。       |
|          | 29<br>事業所の支援に満足していますか。   | 100.0% | 0.0%          | 0.0% | 0.0%  | 支援には概ね満足しているが、より質の向上を望む声もある。            | 支援内容の振り返りと改善を継続し、個々のニーズに応じた質の高い支援の提供に努めます。       |